



第5回「おたる案内人」検定試験問題 1級・2級 共通問題

2009年3月29日

小樽観光大学校

*合格発表は下記のホームページでご確認できます。
*URL:<http://www.otaru-kd.com/>

各設問で選択問題は1～4の番号で、また記述問題は該当する語句を解答用紙に記入しなさい。(制限時間90分)

問1

現在の小樽の開基は元治2(1865)年(初版テキストでは慶応元年の表記)とされています。それ以前、この地域は「場所」と呼ばれていましたが、この年から呼び名が変わりました。何と呼ばれるようになったのでしょうか。

問2

問1の小樽の開基で「名主」となった人物は次のうちどれでしょうか。

1. 山田吉兵衛 2. 山田兵蔵 3. 岡田弥三右衛門 4. 西川伝右衛門

問3

明治2年、開拓使が設置され、「蝦夷地」から「北海道」に改称されました。また、ある制度が廃止され、漁場開拓の門戸が解放されました。この廃止された制度とは何でしょうか。

問4

手宮～幌内間の鉄道が開通したのは明治15年ですが、鉄道敷設のもっとも大きな目的は次のどれでしょうか。

1. 練を運搬するため 2. 札幌へ物資を運搬するため
3. 石炭を本州へ運搬するため 4. 開拓者を内陸へ送り込むため

問5

明治4年、黒田清隆はアメリカへ渡り、ある人物と開拓使顧問に迎える契約をしました。この人物は次々にアメリカから優秀な人材を呼び寄せ、北海道開拓に貢献しました。この人物はどれでしょうか。

問6

明治中期以降、商業と金融の一大拠点となった小樽に築かれた銀行建築は、今も小樽らしい景観をかもし出していますが、現在メルヘン交差点で「銀の鐘」として営業している建物は、当時何という銀行だったのでしょうか。

問7

明治から昭和初期にかけて繁栄を続けた小樽ですが、第二次大戦を挟んで、斜陽化していきました。その原因で間違いはどれでしょうか。

1. 敗戦で樺太を失った 2. 石炭が石油に変わった
3. 陸路から海路への転換 4. 統制経済で商都機能が札幌に移った

問8

次の文章の①～④の()内に間違いが一つあります。その番号と正解を書きなさい。明治から大正にかけて、小樽を含む積丹半島沿岸地域の鯨漁の漁期は①(3～5月)でした。この時期、海はたびたび②(群来)がおきます。これは大群で押し寄せた鯨の放出する③(卵子)によって海が④(白濁)する現象でした。

問9

鯨の漁獲高は「石」という単位で表していましたが、生鯨換算で1石は約何kgでしょうか。

1. 7.5kg 2. 75kg 3. 175kg 4. 750kg

問10

小樽の鯨漁獲高の最高は、大正14年に記録します。その漁獲高は次のどれでしょうか。

1. 約5万5,000石 2. 約6万5,000石 3. 約7万5,000石 4. 約8万5,000石

問11

次の文章の（ ）内には祝津の3大漁家名の一つが当てはまります。その漁家名は何というでしょうか。

（ ）家は天保7年に山形県遊佐町に生まれた（ ）留吉が、江戸時代から祝津に出稼ぎし、明治になって同地に居を構えたものです。（ ）家は規模を拡大し、明治20年代には祝津、高島地区の総建網数102統のうち、（ ）家所有のものが16統を数えた。

問12

小樽、後志の鯨漁家が遠隔地にも漁場を経営できた理由の正しい組み合わせを以下から選んでください。

1. 安定した漁獲と消費地に近かったこと
2. 魚肥の高い需要と運河の存在
3. 安定した漁獲と造船技術
4. 安定した漁獲と魚肥の高い需要

問13

鯨番屋の特長として間違っているのはどれでしょうか。

1. 親方家族の住居でもあり鯨漁期中には漁夫も寝泊りする
2. 親方家族の住居部分と漁夫らの生活空間が分けられる
3. 親方家族の住居部分はなく、漁夫のみ寝泊りする
4. 番屋を拠点として、食用の身欠鯨や各種の肥料製造を行っていた

問14

平磯岬にある銀鱗荘がかつてあった場所と所有者の組み合わせで正しいのはどれでしょうか。

1. 泊村の田中家
2. 泊村の猪俣家
3. 余市町の田中家
4. 余市町の猪俣家

問15

幕末の小樽には3つの「場所」がありました。その3つの場所とはどれでしょうか。

1. オタルナイ場所・シュクツ場所・オショロ場所
2. オタルナイ場所・タカシマ場所・オショロ場所
3. オタルナイ場所・シュクツ場所・ヨイチ場所
4. オタルナイ場所・タカシマ場所・ヨイチ場所

問16

沖揚げ音頭はひとりが唄い、それに続いて他の皆が唄います。独唱を「ハオイ」、斉唱を何というでしょうか。

問17

沖揚げ音頭のなかで、次の作業をするときに唄う「うた」は何というでしょうか。

「棹船の下の海中に吊られた棹網の中に、魚群を落とし込む際に唄うもので、網起こしの作業の最後に最も力を込める作業です。」

問18

明治20年代、小樽と高島産のものが良質な製品といわれた鯨製品はどれでしょうか。

1. 身欠鯨
2. 搾粕（×粕）
3. 数の子
4. 粒鯨

問19

次の文中の（ ）内に当てはまる語句を記入しなさい。

多くの（ A ）が小樽の港に出入りして、明治年間の短期間に開拓物資の移入と海産物等の移出を行い、この商いで貯えられたお金で（ B ）や建物や町並みがつくられてきました。

問20

北前船は菱垣廻船や樽廻船のように運搬目的だけではなく、経済的に優れた手法を用い、その結果多くの有力船主を排出しました。その手法とは次のどれでしょうか。

1. 他の船より早く走れる工夫をし、航海の頻度を上げた
2. 「運賃積み」を低価格にし、売り上げを上げることに成功した
3. 「買い積み」という方法で各地で安い物を仕入れ、有利な土地で売りながら航海した
4. 積荷の買い手からも直接リベートをもらう契約をした

問21

次の文中の「 」に当てはまる語句を記入しなさい。

北陸地方の北前船の船頭には、「積荷の約1割を自由に売買でき、自分の収入にできる」抜け道が用意されていました。これを「 」と呼ばれました。

問22

小樽には「小樽商人」とか「樽僑」と称される巨万の富を築いた商人が数多くいます。

その彼らの出身地によりこんな俗諺があります。カッコ内の間違いはどれでしょうか。

1. 地均（近江）
2. 種蒔（松前）
3. （肥料）加賀
4. 刈取（越前）

問23

北前船主達は、積荷を常に短期間に売り尽くせない場合もあるので、荷物保管を目的に倉庫を建てました。この業務をなんといいましたか。

1. 蔵敷業務
2. 蔵入業務
3. 蔵積業務
4. 蔵前業務

問24

明治末期から北前船は衰亡していきました。その理由として正しくないのは次のどれでしょうか。

1. 大型の蒸気船が登場してきた
2. 鯨漁が不漁になった
3. 通信技術の発達で北前船商人の情報より早く行き交うようになった
4. 北前船の船頭が転職し、急激に減った

問25

次の北前船主と出身地の組み合わせで正しくないのはどれでしょうか。

1. 西谷庄八・・石川県加賀市橋立町
2. 広海二三郎・・石川県加賀市瀬越町
3. 西出孫左衛門・・石川県加賀市瀬越町
4. 右近権左衛門・・福井県南条郡河野村

問26

次の文章はある北前船主を説明しています。その人物名を書きなさい。

明治29年、逓信省の命でシベリア諸港との航路を開きました。そして北前船衰亡後は、日本火災海上保険株式会社を創設し取締役就任し、大阪瓦斯の取締役にもなりました。現在、運河沿いにこの商人の大きな倉庫が残っていて、ヤマシチの印が目につきます。

問27

石橋彦三郎にゆかりのある酒造会社はどれでしょうか。

1. 田中酒造
2. 北の誉酒造
3. 雪の花酒造
4. 山二わたなべ

問28

鯨を追って小樽に拠点を移した商人を称して「松前商人」と呼びます。次の商人で「松前商人」ではない人物はどれでしょうか。

1. 金子元三郎
2. 渡辺兵四郎
3. 山本久右衛門
4. 寿原外吉

問29

明治15年1月、相生町から水天宮山の西裾を通って堺町のオコバチ川までの路線造成を行いました。後にこの事業に感謝して人物名を町名としました。この商人の名前は何かというのでしょうか。姓・名両方を書きなさい。（姓のみ不可）

問30

2代目のこの商人は、現在の長橋中学校を寄付したり、昭和8年には無給の小樽の名誉市長にもなりました。この商人名は何かといいますか。姓・名両方を書きなさい。（姓のみ不可）

問31

出身地から通称「加越能」商人と呼ばれた商人がいました。「加越能」ではない地域は次のどれでしょうか

1. 加賀
2. 越後
3. 越中
4. 能登

問32

沼田喜三郎は精米業を興し、当時、東北以北最大の規模を誇っていました。その沼田喜三郎にゆかりのある建物は、現在メルヘン交差点で何という店名で営業しているでしょうか。

問33

越後商人で能を愛し、能舞台を自宅に建てました。田中酒造亀甲蔵はこの商人の倉庫でした。この商人名は何といいますか。姓・名両方を書きなさい。(姓のみ不可)

問34

北海道を代表する重要港湾の一つとして、国内外の海上輸送網の拠点となっている小樽港ですが、港の特長で間違っているものはどれでしょうか

1. 砂浜を深く掘り込んだ日本で初めての港である
2. 埠頭や運河建設のために埋立てが行われた
3. 冬の季節風が強いので防波堤建設が行われた
4. 日本で初めての本格的な外洋防波堤が建設された

問35

次の文中の（ ）内に当てはまる語句を記入しなさい。

小樽港の港界線は平磯岬ともう一方の（ ）岬に引いた直線（港界線）の内側をいいます。

問36

小樽港が近代的な港湾として整備が始まったのは明治30年からの小樽築港第一期工事でした。この時つくられた施設は次のどれでしょうか。

1. 小樽運河
2. 中央埠頭
3. 北防波堤
4. 手宮棧橋

問37

廣井勇が建設した北防波堤の大きな特長が書かれています。次の文中の（ ）内に当てはまる語句を記入しなさい。

廣井は（ A ）を用いたコンクリートを防波堤工事に採用。さらに、コンクリートブロックを（ B ）に積み、自重の一部をかけることで安定させ、また一部分に当たる波の力を広く分散させることで波力に対抗する構造を採用した。

問38

伊藤長右衛門が開発し、その後各地で使われたケーソンの製作方式は以下のうちどれでしょうか。

1. 海上に浮かべた浮きドックで作る方式
2. 掘り込んだドックで製作し、完成したら海水を入れ浮かべる方式
3. 陸上で製作し、クレーンで吊り上げて設置する釣上げ方式
4. 陸上で製作し、海上に向けて滑り落とす進水方式

問39

廣井勇のあと、小樽築港所長を務めた小樽港の育ての親とも言われる伊藤長右衛門の説明で間違っているものを一つ選びなさい。

1. 伊藤長右衛門は福井県出身で日露戦争に従軍し勲章をもらっている
2. 伊藤長右衛門は廣井勇の門下生で、東京帝国大学を卒業後北海道庁技師となり、その後小樽築港事務所長になった
3. 伊藤長右衛門は後に勅任技師となり、北海道の土木事業を技術面から総括した
4. 伊藤長右衛門の功績を讃える胸像は、小樽築港事務所で防波堤を見守るように建っている

問40

幌内で発見された石炭が良質であることを理解し、幌内炭鉱の開発を推進した開拓使物産取調掛は誰だったでしょうか？

1. 廣井 勇
2. 榎本武揚
3. 黒田清隆
4. ライマン

問41

幌内で発見された良質の石炭をどうやって運び出すか、さまざまな意見がでますが、北海道の開拓顧問ケブロンと地質調査をしたライマンが最適とした運搬方法はどれでしょうか。

1. 幌内川・石狩川で川舟を使用する方法
2. 幌内—札幌—小樽での鉄道使用
3. 幌内—室蘭での鉄道使用
4. 幌内—江別までを水運、江別—小樽を鉄道を使用する併用案

問42

北海道の最初の鉄道、幌内鉄道建設のために設けられた開拓使の部局はどれでしょうか。

1. 工部省鉄道局
2. 物産取調掛
3. 炭山並鉄道管理局
4. 煤田開採事務掛

問43

幌内鉄道が手宮—札幌間で開通した明治13年、手宮から札幌までの汽車の所要時間は約何時間だったでしょうか。

問44

北海道鉄道の開通により現在の小樽駅が開業しますが、この駅は次々と名称が変わっていきます。その変遷で正しい組み合わせは次のどれでしょうか。

1. 小樽中央→稲穂→高島→小樽
2. 小樽中央→北小樽→稲穂→小樽
3. 小樽中央→稲穂→中央小樽→小樽
4. 小樽中央→高島→中央小樽→小樽

問45

北海道鉄道は工区を分けて建設し各地で部分開業を行いながら全線開通を目指していきます。では現在の小樽市内の駅で最も早く開業した北海道鉄道の駅はどこでしょうか。

1. 忍路
2. 蘭島
3. 塩谷
4. 小樽中央

問46

明治の時代に港の整備方法をめぐって大論争があったときに「舩を利用した運河式の方が便利である」と指摘し、その後の検討に大きな影響を与えた人は誰でしょう。

問47

幹線道路建設で石造倉庫の街並みを取り壊されたのが、小樽運河保存運動が立ち上がるきっかけとなったと言われますが、その石造倉庫群はどこにあったのでしょうか。地区名（町名）で答えなさい。

問48

昭和48（1973）年12月に、このまま道路建設が進み運河が埋め立てられれば「小樽が小樽でなくなってしまう！」という思いから、保存運動の発起人会が発足します。その会の名称は次のどれでしょうか。

1. 運河を守る会
2. 小樽運河を愛する会
3. 小樽運河を守る会
4. 小樽運河を考える会

問49

昭和53（1978）年7月に、小樽の若者を中心に運河とその周辺の石造倉庫を舞台にした市民手づくりの祭りが行われ、小樽運河に市民の大きな関心を集めるきっかけとなりました。このお祭りの名前は何というのでしょうか。

問50

江戸末期から明治10年代にかけて小樽で多くの人々がくらしていた場所は現在の信香町付近ですが、明治14年に発生した大火で小樽郡役所など多くの建物が焼失し、まちの中心は北の入船川沿いに移り、新しい市街地が形成されていきました。この大火があった当時の町名は何といいますか。

問51

明治37年、現在の稲穂2丁目から出火した火の手は手宮まで及ぶ大火になりました。それを契機に市街地の主要な建物の構造は、木骨石造に変わりました。木骨石造とは、どのような構造をいうのでしょうか。

1. 建物内部の骨組を石で造り、外壁の仕上材に木の板を用いる
2. 建物内部の骨組を木で造り、外壁の仕上材に石を用いる
3. 建物内部の骨組を鉄骨で造り、外壁の仕上材に石を用いる
4. 建物内部の骨組と外壁を石で造る

問52

明治13年から建設した小樽の鉄道施設の特長は木造の西洋風建築でした。明治10年代後半に入船の陸橋、手宮の倉庫、機関車庫は防火を目的に、ある材質で建設されました。その材質とはなんのでしょうか。

問53

() 内に該当する語句を記入しなさい。

旧手宮機関車庫は、わが国最古のれんが造の機関車庫です。この建物を設計した中心人物は、アメリカのレンセラー工科大学に留学し開拓使の技術者となった(A)です。彼は留学の知識と手宮での建築の経験を発展させ、札幌の(B)を設計しました。

問54

小樽市内に木骨石造の建物が多い理由で、間違っているのはどれでしょうか。

1. 石の産地が近辺にある
2. 木造の建築技術を必要としないので早くできる
3. すべての材料を石にするよりも工期が短く、建築費が安い
4. 防火構造になる

問55

次に示す3つの建物は、設計に工部大学校造家科(現、東京大学工学部建築学科の前身)の第一期卒業生が関与しました。

- A) 旧日本郵船小樽支店(色内3丁目、明治39年)
- B) 日本銀行旧小樽支店(色内1丁目、明治45年)
- C) 旧三井銀行小樽支店(色内1丁目、昭和2年)

それぞれの建物とその設計者、建築構造の組み合わせで、正しいものはどれでしょうか。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. A) 辰野金吾・れんが造 | 2. A) 佐立七次郎・石造 |
| B) 佐立七次郎・鉄筋コンクリート | B) 辰野金吾・れんが造 |
| C) 片山東熊・石造 | C) 曾禰達蔵・鉄骨鉄筋コンクリート |
| 3. A) 曾禰達蔵・鉄筋コンクリート | 4. A) 佐立七次郎・石造 |
| B) 辰野金吾・石造 | B) 曾禰達蔵・鉄骨鉄筋コンクリート |
| C) 佐立七次郎・れんが造 | C) 辰野金吾・れんが造 |

問56

次の文章は、ある建物の特長を書いています。建物名はなんのでしょうか。

「御殿」は宿泊のために一の間、二の間、三の間が連なり、中でも一の間は床の間、違い棚を備え、天井を一段高く上げて格子を組み(折り上げ格天井)、最上位の部屋としての格式を現しています。

問57

大正10年代、旧三菱銀行・旧北海道拓殖銀行・旧第一銀行の各支店は、色内大通と緑山手通の交差点に建てられました。これらの建物の構造は、当時、わが国の主要な建築に採用され始めたものでした。さて、その建築構造は、次のどれでしょうか。

1. 鉄骨鉄筋コンクリート造
2. 鉄筋コンクリート造
3. れんが造
4. 石造

問58

次の文章は大正期の住宅 和光荘の特長を表現しています。()には共通の語句が当てはまります。それは何でしょうか。

和光荘(大正11年)の装飾は幾何学模様を生かす()の様式が取り入れられました。とくにパリを中心に流行の兆しがみられた()は先端の華やかな装飾でした。

問59

入船にある坂牛邸は建築家 フランク・ロイド・ライトに師事した田上義也が設計しました。このライトは東京のある有名ホテルを設計したことで知られています。そのホテルとは次のどれでしょうか。

1. 赤坂プリンスホテル
2. ヒルトン東京
3. 帝国ホテル
4. ザ・リッツ・カールトン東京

問60

旧安田銀行小樽支店(現:花ごころ)の特長は次のどれでしょうか。

1. 一度解体してから同じ形に再建した
2. 創建以来、同じ位置に建っている
3. 道路拡幅のため、現在の位置に移動した
4. 耐震構造にするため、木造を鉄骨で補強した

問61

景勝地オタモイ海岸の断崖絶壁に蛇の目寿司の加藤秋太郎は絶景を楽しむ料亭を建てました。昭和9年に完成し、その後昭和27年に焼失したこの建物は次のどれでしょうか。

1. 龍雲閣
2. 蛇龍閣
3. 天宮閣
4. 龍宮閣

問62

イギリスの田園都市の計画思想にもとづいて設計された小樽市内の地区と関連するものは次のどれでしょうか。

1. 望洋パークタウンの住宅
2. 桜町のロータリー
3. 堺町メルヘン交差点の常夜灯
4. セピア通り

問63

()内に該当する語句を選びなさい。

平成4年、小樽市内で活躍する職人が「職人業の継承」や共同研究開発を目的として

(A)を設立しました。その後、(A)が母体となり、平成13年に(B)が設立されました。

- A
1. 小樽職人倶楽部
 2. 小樽職人研究会
 3. 小樽職人大学校
 4. 小樽職人の会
- B
1. 北海道職人義塾大学校
 2. 小樽職人義塾大学校
 3. 北海道職人養成大学校
 4. 小樽職人養成大学校

問64

オルゴールの語源はオランダ語のオルゲルから転化したものといわれています。オルゴールが日本に入ってきた当時、オルゴールにあてていた日本字は次のどれでしょうか。

1. 自鳴弦
2. 自奏盤
3. 自鳴琴
4. 自鳴盤

問65

昭和40年代に小樽のレトロブームの火付け役となったのは稲穂町で馬そりにランプをディスプレイしていたある店でした。その店名(または社名)は何といいますか。

問66

風景画家、中村善策は同じ写生地を執拗に数十回も訪れ、その風景を消化し、構図を練り上げ、色彩を輝かせて風景まるごとの生命力をとらえました。この中村善策の制作に対するとくみは何と呼ばれたのでしょうか。

1. 印象主義
2. 行動主義
3. 実証主義
4. 現場主義

問67

中村善策は生前から小樽市に作品を寄贈し、かつては市民会館で公開されていましたが、市立小樽美術館が開館した昭和54年に作品が移管され、美術館の1階に展示場ができました。この展示場の名称は次のどれでしょうか。

1. 中村記念会館
2. 中村善策メモリアルホール
3. 中村善策記念ホール
4. 中村記念ホール

問68

少年期に小樽に移住し、小樽地方貯金局に勤務しながら版画制作をはじめた、小樽在住で国際的にも評価の高い版画家といえただれでしょうか。

問69

小林多喜二の名前を一躍有名にした第1作目の題名は次のどれでしょうか。

1. 蟹工船
2. 不在地主
3. 一九二八年三月十五日
4. 幽鬼の街

問70

伊藤整は明治38年、松前郡に生まれました。まもなく小樽近郊の塩谷村に移住後、小樽中学校に入学しました。この中学校は現在、次のどれでしょうか。

1. 小樽潮陵高校
2. 小樽商業高校
3. 小樽長橋中学校
4. 小樽西陵中学校

問71

ある作家の碑文です。この文学碑がある場所はどこでしょうか。

「子を負いて 雪の吹き入る停車場に われ見送りし妻の眉かな」

1. 水天宮境内
2. 小樽公園
3. 旭展望台
4. 小樽駅前三角市場

問72

「夏休みになると／おれたちは道ばたの／ざっぱ木を拾い拾い赤岩ポントマルへ／毛コのはえた兄分は禪／おれたちはふりちん／・・・」この碑文は祝津の鯨御殿そばにあります。次のだれの文学碑でしょうか。

1. 八田尚之
2. 高浜年尾
3. 田中五呂八
4. 並木凡平

問73

手宮公園には北海道の美林に指定され、実生自然繁殖と考えられる貴重な自然林がありますが、その樹種とは何でしょうか。

問74

JR小樽駅の北側に「船見坂」があります。市内でも屈指の急な坂です。その勾配は次のどれでしょうか。

1. 25%
2. 20%
3. 15%
4. 10%

問75

「外人坂」と呼ばれる坂があります。次のどの坂をいうのでしょうか。

1. 水天宮から寿原邸を通り、旧堺小学校横を通る坂
2. 水天宮から石段を下り、右手に小樽聖公会を見てJR陸橋までの坂
3. 水天宮から南側の相生町、入船町側に下る細い坂
4. 水天宮から海側に下る坂で港が見える坂

問76

小樽の通り名の由来を表した文章です。()内に当てはまる語句を記入しなさい。この一帯の大地主だった(A)の号の「せいおく」に由来しており、(B)通りと呼ばれています。

問77

小樽市の花と木の組み合わせで正しいのはどれですか。

1. ツツジとサクラ
2. ツツジとシラカンバ
3. ライラックとシラカンバ
4. サクラとシラカンバ

問78

小樽は水のおいしいまちですが、そのおいしい理由と関係のないのはどれでしょうか。

1. ミネラル分を適度にバランスよく含んでいる
2. 山坂が多く東西に長い地形のため人口の割には水道施設が多く、水道施設内に水が止まっている時間が短いから
3. 気温が低いためおいしく感じるから
4. 豊かな自然と水源環境に恵まれ原水の水質が良好である

問79

次の()内に当てはまる語句を記入しなさい。

近年、この一帯は()の里と呼ばれ小樽を代表する温泉やスキー場があり、地域のイベント活動や冬の「雪あかりの路」の会場にもなっています。

問80

小樽の歴史と風土に調和した都市景観をつくり出している建築物や活動などを表彰することにより、都市環境の向上と市民のまちづくりへの理解を深めることを目的とした賞の名称は何ですか。

1. 小樽都市景観賞
2. 小樽市都市建築賞
3. 小樽市都市景観賞
4. 小樽市都市再生賞

問81

信香町とともに明治3年、開拓使より命名された小樽最古の町名です。原名はアイヌ語のアッチナイといわれています。その町名とはなんですか。

問82

小樽市の姉妹都市として正しい組み合わせは次のどれでしょうか。

1. ロシアのナホトカ市とオーストラリアのダニーデン市
2. アラスカのナホトカ市とニュージーランドのダニーデン市
3. 中国の瀋陽市とニュージーランドのダニーデン市
4. ロシアのナホトカ市とニュージーランドのダニーデン市

問83

小樽市内の「市場」の説明をしています。どこの市場でしょうか。

昭和30年頃、手宮の朝市や漁場から仕入れた行商のガンガン部隊が集まって、次第に商店化していきました。

1. 入船市場
2. 妙見市場
3. 手宮市場
4. 三角市場

問84

次の菓子店で小樽での創業の古い順（左から）として正しいのはどれでしょうか。

1. 旧吉乃屋・・澤の露・・花月堂
2. 旧吉乃屋・・花月堂・・澤の露
3. 澤の露・・旧吉乃屋・・花月堂
4. 澤の露・・花月堂・・旧吉乃屋

問85

次の文章は市内の酒造会社の建物を表したものです。この酒造会社は次のどれでしょうか。

明治12年創業で大吟醸「雪中花」でおなじみ。本社社屋は昭和3年建築で市歴史的建造物に指定されています。

1. 北の誉酒造
2. 曲イ田中酒造
3. 山二わたなべ
4. 雪の花酒造

問86

次の文化財で、道指定有形文化財はどれでしょうか。

1. 木造五百羅漢像
2. 旧手宮鉄道施設
3. 日本銀行旧小樽支店
4. 木造聖観音立像

問87

人名と神社の組み合わせで正しいのは、次のどれでしょうか。

1. 西川伝右衛門と龍宮神社
2. 榎本武揚と住吉神社
3. 黒田清隆と忍路神社
4. 榎本武揚と龍宮神社

問88

後志沿岸9市町村はいずれも鯉で集落が誕生しました。その中で「村」は島牧村、泊村とあと一つは何村でしょうか。

問89

下記文章の各空欄を、それぞれ同じ符号の項目4つのうちから適切なものを選び、なさい。
小樽は土地特有の浜言葉や（ A ）は、文化の違う人々には、時として不愉快に映ることもよくあるようですが、そこに（ B ）と気さくな（ C ）があれば、旅は印象深く魅力的に彩られることでしょう。

心のもった（ B ）と、ちょっとした（ C ）は、最小にして最大の（ D ）です。

- A 1. 服装 2. 表現の仕方 3. ぶっきらぼうな態度 4. 挨拶の仕方
B 1. 笑顔 2. 愛情 3. 親切 4. アイディア
C 1. プレゼント 2. 仕掛け 3. 手紙 4. 声かけ
D 1. おもいやり 2. おくりもの 3. 喜び 4. おもてなし

問90

（ ）内に該当する語句を記入しなさい。

ガイドをするための基本的なマニュアルができたなら、自分なりの感性を添えてみましょう。ただしあくまでも（ A ）を見ながら、（ B ）や（ C ）にならないように気をつけましょう。

- A 1. お客様の反応 2. 場の雰囲気 3. 相手との違い 4. 自分の様子
B 1. 知識のひけらかし 2. 知識の掘り下げ 3. 知識の受け売り
4. 知識の錯綜
C 1. 説明不足 2. 自己満足 3. 勝手な解釈 4. 自慢の押し付け